

残留基準値超過の原因は？

- ✓ 農薬の残留基準値超過を防ぐためには、どのような原因で、超過が起こるのかわかっておくことが重要です。
- ✓ 近年の残留基準値超過の主な原因は、以下のとおりです。
 - ◆ 使用する農薬に対する慣れから、ラベル（使用時期、希釈倍数等）を確認しなかった。
 - ◆ 名前や形状が類似した農作物に適用があることから、使用したい作物にも適用があると思い込み、誤って使用した。
 - ◆ 近隣のほ場で栽培されている作物に使用した農薬が飛散した
 - ◆ 防除器具の洗浄が不十分であったため、別の農作物に使用した農薬が混入した

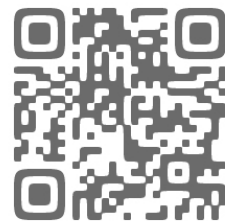
✓ ラベルの確認不足や思い込みによって誤って使用した事例が多いんだね。「いつも使ってるから自分は大丈夫！」と思っても、実は適用農作物、使用量・希釈倍数、使用時期、使用回数等を間違えて使っていることも。使い慣れた農薬でも使用前には、必ずラベルを確認しよう！

必ず
ラベルを確認！



農薬適正使用情報

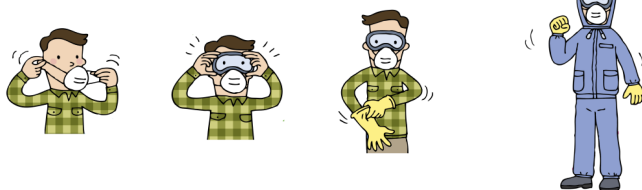
- ✓ 農林水産省では、農薬を取り扱う上での注意すべき事項についてホームページ上で公表しています。
- ✓ 農薬危害防止運動の実施要綱をはじめ、適正使用に関する通知文書など、より詳しい情報を入手することができます。



農薬の適正使用

検索

https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/



■ お問い合わせ

農林水産省消費・安全局農産安全管理課
農薬対策室 農薬指導班

電話: 03 (3502) 8111 (内線 4500)

FAX: 03 (3501) 3774 (令和2年5月)

農薬を知る。 理解する。 適正に使う。



～農薬ラベル確認編～

その使い方、合ってる？
農薬ラベルを確認！！

不適正な農薬使用を防ぐためのポイント

農薬が適正に使用されないと、食品衛生法の残留基準値を超えて農薬が残留する可能性があります。

その場合、出荷した農作物は回収や廃棄の対象となります。

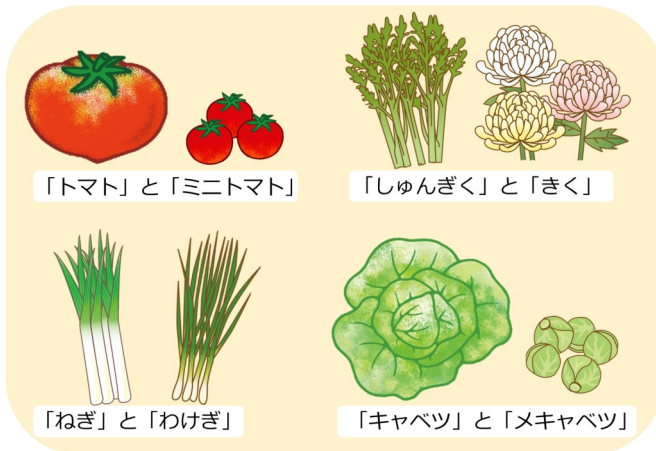
農薬の不適正使用を防止するため、日頃から農薬ラベルを確認し使用記録の記帳を行きましょう。

以下のポイントに十分注意して農薬を使用しましょう。

適用農作物を確認

✓ 農薬は製剤ごとに使用できる農作物が異なります。また、名前や形状が類似した農作物に使用できる農薬でも、使用したい農作物に使用できるとは限りません。

使用したい農作物がラベルに記載されているか必ず確認しましょう。



使用量・希釈倍数を確認

✓ ラベルに記載されている使用量・希釈倍数を確認しましょう。

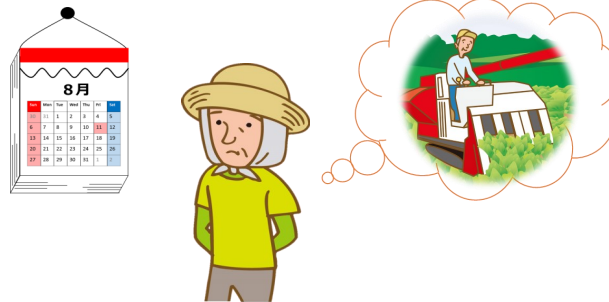
✓ 農薬を調製する時には、使用する農薬の量の計算間違いに注意しましょう。



使用時期を確認

✓ 農薬には「収穫〇日前まで」といった使用時期が定められています。農薬を使用する前に、必ずラベルの使用時期を確認し、収穫予定日までの日数が確保されているか確認しましょう。

✓ 農作物を収穫する前に、農薬の使用記録簿により農薬を使用した日から農作物を収穫するまでの日数が農薬のラベルどおり確保されているか確認しましょう。



使用回数を確認

✓ 農薬は、その含有する有効成分毎に使用できる総使用回数が定められています。使用記録簿には有効成分ごとの使用回数を記載し、農薬の使用前に使用記録簿とラベルにより使用回数を確認しましょう。

✓ 購入した種苗に農薬が使用されているかどうかを確認し、あらかじめ自身が使える農薬の使用回数を把握しておきましょう。



誤認しやすい農作物の例

1	だいず	えだまめ	
2	いんげんまめ	さやいんげん	
3	キャベツ	メキャベツ	
4	ブロッコリー	茎ブロッコリー	
5	しょうが	葉しょうが	
6	しょうが	うこん	
7	たまねぎ	葉たまねぎ	
8	レタス	非結球レタス	
9	トマト	ミニトマト	
10	ピーマン	ししとう	
11	だいこん	はつかだいこん	
12	しそ	しそ(花穂)	
13	やまのいも	やまのいも(むかご)	
14	さくら	食用さくら(葉)	
15	てんさい	かえんさい	
16	メロン	漬物用メロン	
17	すいか	漬物用すいか	
18	とうもろこし(子実)	未成熟とうもろこし	ヤングコーン
19	しゅんぎく	きく	食用ぎく
20	ねぎ	わけぎ	あさつき
21	にんにく	にんにく(花茎)	葉にんにく

その他の確認事項

✓ ラベルに記載されている適用病害虫の範囲及び使用方法、使用上の注意事項並びに最終有効年月を確認し、記載事項に従って使用しましょう。

農薬の名前が違って、実は同じ有効成分が含まれていることがあるんだ。気づかないうちに使用回数を超えないように注意しよう！

